

(様式)

1/2

## 助成事業完了報告書

宛 先：日本財団 会長 殿

報告日付： 24年3月31日

事業ID：2010859098

事業名：親子科学教室及びオープン

スクールの開催

団体名：(公財)金沢子ども科学財団

代表者名：理事長 中村 信一

TEL：076(221)2061

FAX：076(221)2062

事業完了日： 24年 3月31日

事業費総額 1,661,786円

助成金額 1,150,000円

事業内容：（「何を、いつ、どこで、どのように」実施したのかを具体的に記入して下さい。）

### 1. 「広坂子ども科学スタジオ」実験教室の開催

(1) 開催時期：2011年4月～2012年3月 毎週土曜日/合計 45週 90回

(2) 開催時間：午前の部10:00～11:30、午後の部13:30～15:00

0

(3) 内 容：科学実験、自然観察、物づくり教室

(4) 場 所：金沢市庁舎南分室横「広坂子ども科学スタジオ」、近郊の河川・

里山

(5) 参加者：未就学の年長児～小学2年生とその保護者/合計 3,214名

### 2. 添付資料

平成23年度「広坂子ども科学スタジオ」実践報告書 1冊

事業目標の達成状況：（目標の達成状況、事業成果、成功/失敗の要因を自己評価して下さい。）

23年度も一年通して実験観察教室を実施してきた。開催回数は、年度初め・終わり、夏のお盆、正月を除いて、46週設定した。うち、台風接近のため野外観察を1回中止としたので、45週の実施となった。毎週土曜日、午前・午後と同じ内容で1日2回開催しているが、収容人数や指導の効果を考慮し、各回20家族、1日では40家族80名を目標とした。

23年度対象年齢の参加者は、年長児561名、小学1年生487名、小学2年生372名、計1,420名であった。また、保護者・他学年を含めた参加者は1,794名で、総人数は3,214名となった。これは、実施回数が1回少ないが、スタジオの

対象年齢である年長児～小学2年生で見ると昨年度より113名下回り、参加総人数では186名下回ったことになる。1日あたりの平均参加者は71名で、目標人数に少し及ばなかった。

要因としては、昨年度参加者の5割を占めていた2年生が進級していった影響が考えられるが、年齢が上になるほど参加者が少なくなっており、昨年度1年生として参加した510名が2年生になって138名減少したことも一因となっている。逆に、昨年度年長で337名参加していた年齢は1学年に進んだことで150名増加している。また、年長児の参加者を比べてみると、昨年度より66%という大幅な増加を示しており、次年度につながる数字となっている。

参加者の少なかった日は、野外に出て活動する時に多く見られた。月別では、5月・12月の何かと慌ただしい時期、2月の降雪の多かった時期に参加者の足が遠のいた感がある。

野外活動時に参加者が減る傾向にあるのは、小さな子どもを連れて参加しにくいこともあるが、テーマの新鮮味に欠けたことも考えられる。今年度は、カブトムシの幼虫を配り次年度飼育コンテストにつなげていく試みを取り入れてみたが、来年度は野鳥観察やサケの遡上・捕獲見学など、エリアを広げていきたい。一方で、リピーター増加のため、スタジオの常設展示の工夫に取り組んでいるが、期間毎の展示入れ替えなどにも努めていきたい。

今年度から一部有料化を実施した。実費を徴収したのは10日あったが、参加者の総数は720名で、有料化による差異はほとんど見られなかった。来年度は、全講座での有料化を進めていくことになるので、内容の一層の充実を計っていきたい。

広報活動については、昨年と同様に年3回市内全小学校・幼稚園・保育所にポスターとららしを配布した。また、毎週地元新聞広報欄や当財団ホームページへの掲載等で啓蒙活動を広め、スタジオ・オープンスクール参加者にもららしを配布した。内容についての問い合わせも時々あり、定着してきていることを感じる。中には、スタジオを経験した保護者による口コミで参加された方もおり、保護者や子ども同士が仲良く話しをしている場面も見られる。

スタジオでの実験観察教室では、物理・化学・生物・地学領域の実験や科学的な物づくりを33日、動物や天体などの実習的学習を5日おこなった。また、近郊の山・里山・河川での自然観察・採集を5日おこなった。数学の教室も、今年度は2日実施した。

教室では、多岐にわたって自然科学に親しんでもらおうと、毎週異なった内容になるように努めた。また、月食などタイムリーな題材を設定したり、保護者に希望するテーマ・題材を書いていただき要望を把握するよう努めた。こうした教室を運営することができたのは、現職小中高教員・退職教員・科学関係者、金沢大学や北陸学院大学の学生、大学院生等、45名の方々に講師をつとめていただいたおかげである。また、教室のアシスタントとして、将来教育系に就職する意向のある学生達の協力を得た。一年間を振り返ってみると、金沢子ども科学財団を中心とした支援の輪の広がりを感じることができる。

参加者には、これまで同様、SD法によるアンケートと記述式の感想文、それに保護者の感想文を書いてもらっている。それによると、子どもの教室への関心は非常に高く、

「また来たい（「ぜったい来たい」を含む）」と答えた子が本年度も98%に達している。このことは子どもの興味・関心をおおいに高めることができたと考えられる。リピーター率も比較的高く、2回以上参加した子どもは7割近くに達している。30回以上参加者も4名（最高38回）いた。

内容に関する満足度としては、「おもしろかった」87%、「おどろいたことがあった」94%、「やっていることが分かった」97%と評価された。この結果は、こちらが目標としている「科学に親しみを持ってもらい、その面白さや不思議さを感じとり、楽しんで欲しい」ということが十分達成されていると考えられる。実験観察教室は保護者同伴となっているが、保護者は子どもの楽しそうな姿を見ることで喜びとゆとりが生まれ、にこやかに子どもを見守ってくれている。それがまた、子ども達の自立と満足感を促すという良い循環を生み出している。

スタジオにおけるオープンスクールでは、20回程度を予定していたが、実際には8保育園・206名の参加であった。幼稚園や保育園・小学校では、時間をかけて外に出かける活動計画が立てにくかったと思われるが、それでも昨年より7割増となってきている。参加した園児達は、普段体験できないことに触れて興味津々のまなざしで取り組んでいた。また、スタジオの展示にも関心を示しており、帰りの時間を気にする先生方にせかされながら帰路についていた。これをきっかけに、実験観察教室にも足を運んでくれることを期待している。

全体としては、この事業の目的をほぼ達成したといえるが、来年度に向け、より子どもたちに分かりやすく学びのある教室になるよう努めていきたい。

事業成果物：（作成した報告書・印刷物・ビデオなどの名称、部数と記入して下さい。）

1. 天体望遠鏡（MEADE ETX125AT）、太陽金属メッキガラスフィルター、スーパーブルーセル、正立プリズム 各1個
2. 天体望遠鏡（ポルタIIA80Mf）、太陽投影板Aセット 各1個
3. ポータブル軸流送排風機 1台
4. フレキシブルスタンド 10台
5. ミニガスバーナー 2台

平成23年度 広坂子ども科学スタジオ活動内容

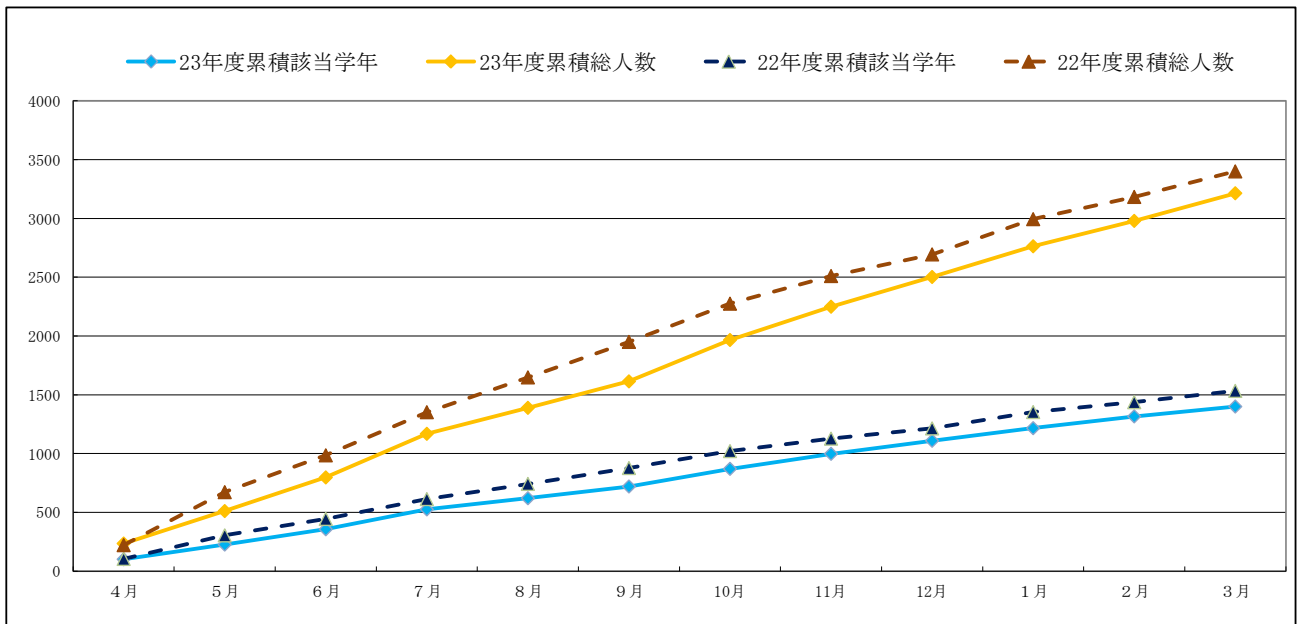
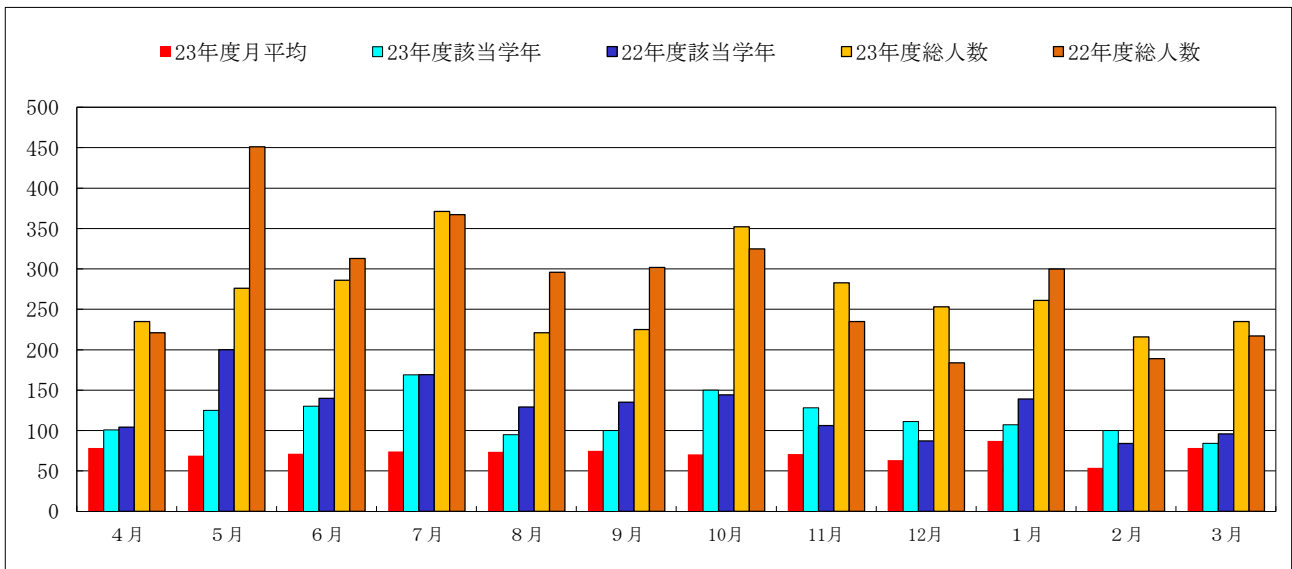
回数	月	日	講師名	場所	活動内容
1	4月	16日	南 千之	スタジオ	モビールをつくろう
2	4月	23日	池田 愛	スタジオ	プラネタリウムをつくろう
3	4月	30日	西川 一美	スタジオ	春の野草をしらべよう
4	5月	7日	坂下 智婦美	スタジオ	ストロー笛もここまで進化したんだよ
5	5月	14日	市川 政枝	スタジオ	デンブンをとりだそう
6	5月	21日	谷内 守	キゴ山	キゴ山 春の自然観察
7	5月	28日	貝田 明	スタジオ	チリメンモンスターってなんだ？
8	6月	4日	中村浪子・伊藤礼子	スタジオ	草木染めに挑戦だ
9	6月	11日	中村 晃規	本多の森	身近な自然観察会(本多の森公園を中心に)
10	6月	18日	小島豊、北浩也、松岡里沙	スタジオ	光のふしぎ
11	6月	25日	末栄 良弘	スタジオ	ペットボトル燃料電池をつくろう
12	7月	2日	北本 正明	スタジオ	ドライアイスって不思議だね
13	7月	9日	福井 翔太	スタジオ	テングサの変身
14	7月	16日	森腰みゆき・沖野遼	スタジオ	貝の化石をしらべよう
15	7月	23日	北村 栄一	スタジオ	尾添川で恐竜時代の化石をさがそう(1日)
16	7月	30日	高 静	スタジオ	形のふしぎさに ふれてみよう
17	8月	6日	北本 憲央、北本正明	スタジオ	望遠鏡を作ってみよう
	8月	13日			
18	8月	20日	山本 秀紀	犀川	川の中の水生昆虫をしらべよう(一日)
19	8月	27日	米田 豊	スタジオ	虫にも いろんな仲間がいるよ
20	9月	3日	出島 大	こなん	<del>水辺の生きものをしらべよう</del>
21	9月	10日	岩崎 誠	スタジオ	なにが見えるかな
22	9月	17日	佐伯美沙都、中村優理、伊東優香	スタジオ	植物のはたらきをしよう
23	9月	24日	金崎 誠一	スタジオ	不思議なコップ
24	10月	1日	北村 満	スタジオ	3Dを作ってみよう
25	10月	8日	福井 翔太	スタジオ	ポンポン船って どんな船
26	10月	15日	山本 秀紀	スタジオ	土の中にも小さなムシがいるんだね
27	10月	22日	西井 武秀	キゴ山	キゴ山秋の実の観察とプラネタリウム観覧
28	10月	29日	貝田 明	スタジオ	空気と水のふしぎ実験
29	11月	5日	宮川 衛	スタジオ	ひもでできる形あそび
30	11月	12日	末栄彩夏、森腰みゆき、沖野遼	スタジオ	カシパンウニってパンのなかまなのかな？
31	11月	19日	西川 一美	スタジオ	見分ける！つくる！どんぐりはかせになっちゃおう！！
32	11月	26日	中村慎、中田祥吾、海道司、太田智	スタジオ	電気はこうしておこすんだね
33	12月	3日	北本 憲央、北本正明	スタジオ	月食がたのしみだね
34	12月	10日	坂下 智婦美	スタジオ	空とぶ たねは どんな形？
35	12月	17日	池田 愛	スタジオ	からだの音を聞こう
36	12月	24日	中村優理、伊東優香	スタジオ	光と色のふしぎ
	12月	31日			
	1月	7日			
37	1月	14日	八木淳介、矢田史朗	スタジオ	空高く 凧をあげよう
38	1月	21日	鈴木啓太、向井幹、太田智代	スタジオ	いろいろ万華鏡
39	1月	28日	藤本 豊志	スタジオ	熱気球を飛ばそう
40	2月	4日	中村浪子・伊藤礼子	スタジオ	空気と遊ぼう
41	2月	11日	北村 弘樹	スタジオ	スーパー土だんごをつくろう
42	2月	18日	中村 晃規	角間の里	雪に残された足跡をさがそう
43	2月	25日	貝田 明	スタジオ	吹き矢のふしぎ
44	3月	3日	南 千之	スタジオ	ホバークラフトができるんだね
45	3月	10日	網谷俊樹、江村紗也香、伊東優香	スタジオ	スライムのひみつ
46	3月	17日	金崎 誠一	スタジオ	振り向きドラゴンって何かな？

## アンケート 集計結果 (年間累計:3月末日まで)

(初参加実数 416 名) 子ども(該当) 1420 名		[1]おもしろかったか		[2]おどろいたことがあったか		[3]分かったか		[4]また来たいか			
入場者総数	1784 名	1年生 487 名 (34.3%)	1 おもしろかった	1 たくさんあった	1 よくわかった	1 ぜったい来たい					
(全子ども数)	1784 名	2年生 372 名 (26.2%)	2 ふつう	2 すこしあった	2 すこしわかった	2 また来たい					
大人	1430 名	年長 561 名 (39.5%)	3 あまり	3 なかった	3 わからなかった	3 来たくない					
合計	3214 名	アンケート総数 1356	1	1179	86.9%	863	63.6%	890	65.6%	927	68.4%
今年度初参加	381 名	アンケート提出率(95.5%)	2	160	11.8%	411	30.3%	421	31%	396	29.2%
うち	幼保 8	1年生 464	3	17	1.3%	82	6%	45	3.3%	32	2.4%
前年参加・小1	38 名	アンケート提出率(95.3%)	1	385	83.0%	265	57.1%	290	62.5%	263	56.7%
小2	38 名	2年生 357	2	69	14.9%	166	35.8%	156	33.6%	174	37.5%
2回目参加	263 名	アンケート提出率(96%)	3	10	2.2%	33	7.1%	13	2.8%	27	5.8%
3回以上	461 名	2年生 357	1	311	87.1%	242	67.8%	248	69.5%	269	75.4%
10回以上	212 名	アンケート提出率(96%)	2	41	11.5%	94	26.3%	92	25.8%	86	24.1%
25回以上	39 名	幼保 535	3	5	1.4%	21	5.9%	17	4.8%	2	0.6%
最高参加回数	38 回	アンケート提出率(95.4%)	1	483	90.3%	356	66.5%	347	64.9%	395	73.8%
			2	50	9.3%	151	28.2%	173	32.3%	136	25.4%
			3	2	0.4%	28	5.2%	15	2.8%	3	0.6%
入場者数	スタジオ午前	1586 名	野外午前	94 名	野外一日	93 名	※他に見学(18)				
	スタジオ午後	1368 名	野外午後	73 名	総計		3214 名				
							通算回数(45)				

## 23年度 年間(1～46回：うち1回中止)参加者数の推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度月平均	78	69	72	74	74	75	70	71	63	87	54	78
23年度該当学年	101	125	130	169	95	100	150	128	111	107	100	84
22年度該当学年	104	200	140	169	129	135	144	106	87	139	84	96
23年度総人数	235	276	286	371	221	225	352	283	253	261	216	235
22年度総人数	221	451	313	367	296	302	325	235	184	300	189	217
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23年度累積該当学年	101	226	356	525	620	720	870	998	1,109	1,216	1,316	1,400
23年度累積総人数	235	511	797	1,168	1,389	1,614	1,966	2,249	2,502	2,763	2,979	3,214
22年度累積該当学年	104	304	444	613	742	877	1,021	1,127	1,214	1,353	1,437	1,533
22年度累積総人数	221	672	985	1,352	1,648	1,950	2,275	2,510	2,694	2,994	3,183	3,400



## 23年度スタジオ・オープンスクール実施状況

3月31日

回	月	日	時間	スタジオ	人数	内容
1	5月	11日	10.30～ 11.30	わらべ保育園①	30	空気砲
2	6月	8日	10.30～ 11.30	まどか第2保育園	28	スライム
3	6月	10日	10.30～ 11.30	光保育園	26	シャボン玉
4	6月	15日	10.30～ 11.30	あかしあ保育園	29	スライム
5	6月	16日	10.30～ 11.30	野町保育園	14	スライム
6	6月	29日	10.30～ 11.30	わらべ保育園②	27	空気砲
7	8月	18日	10.30～ 11.30	桜保育園	28	スライム
8	9月	1日	10.30～ 11.00	みどり保育園	24	スライム
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
					206	

ひろさかこ

かがく



# 広坂子ども科学スタジオ

**ねんちょうじ しょうからこう**  
**年長児 / 小学校1年生 / 2年生のみなさん**

**じっけん かんさつ**  
**いっしょに実験や観察をしよう!**

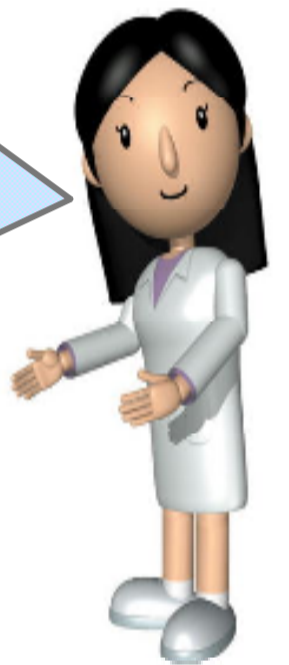
【かつどうび】 **まいしゅうどうよび**

9月: 3日、10日、17日、24日  
10月: 1日、8日、15日、**22日**、29日  
11月: 5日、12日、19日、26日  
12月: 3日、10日、17日、24日

**あかいろの日**は、もうしこみがいります



おうちのひとと いっしょに いろいろなものをつくってじっけんしたり、かんさつしたり します。ごせんとごご、1日2かい おこないます。ごぜんは 10じ~11じはん まで、ごごは 1じはん~3じ まで です。ごぜんも ごごも、おなじことを おこないます。1かいの ていいんは、20かぞく ていどです。おうちのひとと いっしょに、かいしじこく までにきてください。もうしこみは いりません。ちゅうしゃじょうは ありません。



日本財団 助成事業



会場:広坂子ども科学スタジオ  
(金沢市柿木畠の市庁舎南分室横です。)

(公財) 金沢子ども科学財団  
(Tel) 221-2061  
(Fax) 221-2062



〒920-0913  
金沢市西町3番丁16番地

金沢子ども科学財団では、未就学の年長児から小学校1・2年生の児童を対象に、物づくりや科学実験・自然観察を行い、小さい頃から科学への興味・関心のある子どもを広く育てようと、「広坂子ども科学スタジオ」実験観察教室を開催しています。

ここでは、いろいろな実験観察の体験活動を通して、科学に親しみを持ってもらい、その面白さや不思議さを感じとって欲しいと願っています。

活動は児童と保護者が一緒になって行います。そのことで家に帰っても家族との話がはずみ、科学への関心が一層高まっていくことを期待しています。

©「広坂子ども科学スタジオ」の活動をホームページで紹介しています。

ホームページは「金沢子ども科学財団」で検索するか、<http://www.kanazawa-city.ed.jp/kodomokagaku>を入力して下さい。



# 平成23年度 広坂子ども科学スタジオ(7月)

## 年長児から小学1・2年生とその保護者対象

回	月日	名人のお名前	活動の内容	予約	受講費
12	2日	北村 弘樹 名人	ドライアイスって不思議だね	なし	無料
13	9日	福井 翔太 名人	テングサの変身	なし	無料
14	16日	末栄彩夏・森腰みゆき 名人	貝の化石をしらべよう	なし	無料
15	23日	北村 栄一 名人	尾添川で恐竜時代の化石をさがそう(1日)	6/28~7/8	300円
16	30日	高 静 名人	たのしい算数教室	なし	無料

◎広坂子ども科学スタジオの実験教室は、午前10時~11時半、午後1時半~3時に同じ内容で行います。午前・午後ともおよそ20家族です。保護者同伴で子どもさんだけでは参加できません。

◎予約欄「なし」となっている日は、開始時刻までに受付をすませて下さい。遅れると入れない場合があります。科学スタジオ前は駐車できません。

◎7月23日は科学スタジオからバスで道の駅「瀬女」まで行き、尾添川で化石採集をおこないます。一日の活動で、申込みと参加費(親子で300円)が必要です。詳しくは、スタジオで配布する案内か、ホームページをご覧ください。



### 会場：広坂子ども科学スタジオ

金沢市柿木畠、金沢市庁舎南分室横

(公財) 金沢子ども科学財団

〒920-0913 金沢市西町三番丁16番地

電話 221-2061 Fax 221-2062



ホームページは「金沢子ども科学財団」で検索するか、  
<http://www.kanazawa-city.ed.jp/kodomokagaku/>

「この事業の一部は、日本財団の  
助成金を受けて実施しております。」